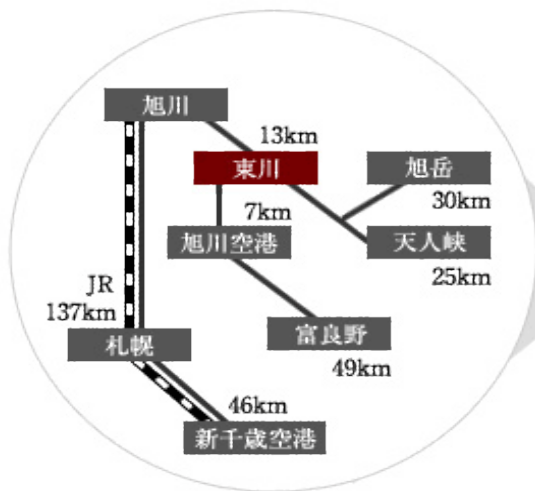


◆北海道のほぼ中央に位置し

旭川空港から**約10分** 旭川駅から**約30分**



◆上水道がない

地下水で生活するまち



◆北海道屈指の**米どころ**

◆木工業が盛んで旭川家具の

30%が東川町で生産

◆商店街の看板は

ぬくもりのある**木彫看板**

東川町の概要 | 水が豊かにあふれる町

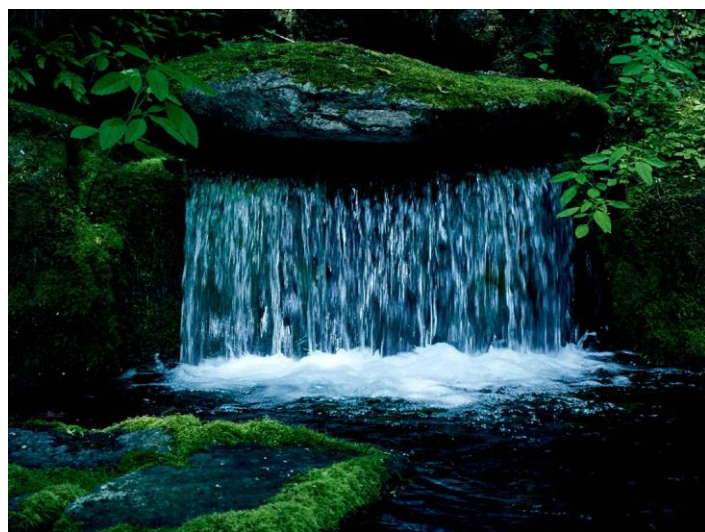
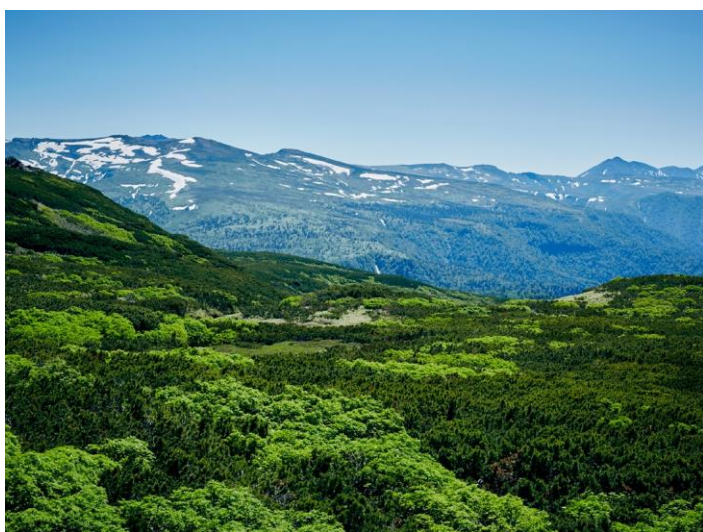
位置

東川町は、北海道のほぼ中央に位置し、東部は山岳地帯で、大規模な森林地域を形成しています。また、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」の区域の一部になっています。

北海道の峰といわれる大雪山連峰の最高峰旭岳(2,291m)は、東川町域に所在。豊富な森林資源と優れた自然の景観は、観光資源として高く評価されています。大雪山国立公園(面積2,267.64km²)は昭和9年(1934)12月4日に指定を受けており、そのうち東川町域は約102.55km²となっています。



天然ミネラルウォーター



大雪山の恵みを大切に、町民が毎日、天然水でくらす町。

東川町は、全国的にも珍しい、北海道でも唯一の上水道の無い町です。その秘密は、大雪山の大自然が蓄えた雪解け水が、長い年月をかけてゆっくりと地中深くにしみ込み、ゆっくりと東川町へ大切に運ばれてくるからなのです。

東川町で暮らす人たちは、生活水として利用しており、天然の美味しい水で育ったお米や野菜は格別です。また、豆腐や味噌など東川町の地下水を惜しみなく使い、本物の味を追求した加工品や、飲食店でも水の恩恵を受けています。

大雪旭岳源水は、大雪山の自然が創りあげた銘水として知られ、良質で美味しい地下水に恵まれた中でも最上級の水です。ミネラルが豊富にバランスよく含まれ、水温も約6~7度と通年を通して一定で、日々こんこんと湧き出ています。(湧出量1分間に約4,600L)

平成25年1月には町やJAひがしかわも出資して「(株)大雪山資源保全センター」が設立、水ボトルの生産稼働を開始しました。



【成分表】 2016. 5	
項目	数量
硬度	120
カルシウム	26.3mg/l
マグネシウム	11.6mg/l
ナトリウム	18mg/l
カリウム	4.3mg/l
サルフェート (珪酸イオン)	41.6mg/l
p h	7.3 (弱アルカリ性)
水温	7.0度
湧出量	4,600l/min



【大雪旭岳源水】

- ・環境省選定「平成の名水百選」(平成20年6月)
- ・特許庁「地域団体商標登録」(平成25年4月)
- ・2016モンドセレクション・ワールドセレクション最高金賞受賞

